

Photoinitiator 184

版 2026-10-22・改訂 2026-10-22

CAS 番号 947-19-3

製品説明

Photoinitiator

184は、化学的に不飽和なプレポリマーであるアクリレートの光重合を、単官能または多官能のビニルモノマーとの組み合わせで開始させるために用いられる、高効率の非黄変型光開始剤です。高い光硬化速度と卓越した貯蔵寿命を兼ね備えているため、紙、床材、金属、プラスチック、木材へのクリアコーティングに最適です

用途

Photoinitiator

184

は、UV光を照射すると分子内でホモリティック開裂を起こして一対のフリーラジカルを生成し、UV硬化系の重合を開始させます。ラジカル生成に水素供与体が必要としませんが、生成したラジカルは空気中の酸素の影響を非常に受けやすい性質があります。非黄変性が重要となる用途には、Photoinitiator

184

を強く推奨します。屋外暴露試験の結果、他の開始剤に比べて長期の非黄変性に優れることが示されています。

Photoinitiator 184 の使用量は、系の組成、光源、ライン速度、膜厚によって異なりますが、通常は 0.5 %~5 % w/w の範囲です。Photoinitiator

184

は、印刷インキ、オーバープリントニス、木工用ラッカー、接着剤、フォトレジストドライフィルムに使用できます。

溶解性

溶剤	(溶剤100 ml あたりの g 数 @ 20°C)
アセトン	> 100
HDHA	> 100
トルエン	> 100
N-ビニルピロリドン	> 100
アクリル酸メチル	> 100
TMPTA	> 50
酢酸エチル	> 100
アクリル酸2-エチル	> 50
エタノール	> 100
水	442 mg/L @23°C

物性データ

密度	1.1 - 1.2 @ 20°C
供給形態	白色~オフホワイトの結晶性粉末
含有量	99 % min
融点 (°C)	46 - 50
水溶性	442 mg/L @23°C
揮発分	0.2 % max.
分子量 (g/mol)	204.27
化学名	1-Hydroxy-cyclohexyl-phenyl-ketone

上記の情報はすべて実験室で得られたデータに基づくものであり、製品の適合性を保証するものではありません。ご購入前に、お客様ご自身のシステムで製品を試験されることをお勧めします。

Photoinitiator 184

版 2026-10-22・改訂 2026-10-22

EINECS番号	213-426-9
分子式	C13H16O2
灰分 %	≤0.1
透過率	98 % min. @ 425 nm; 99 % min. @ 500 nm

包装・輸送・保管

Photoinitiator 184 は 白色~オフホワイトの結晶性粉末 で供給されます。製品は 20 kg 紙箱(カートンボックス)に包装され、500 kg のパレットで出荷されます。未開封の元の容器のまま、屋内の乾燥した30°C未満の場所で、光や直射日光を避けて保管してください。保存期間: 3年。

上記の情報はすべて実験室で得られたデータに基づくものであり、製品の適合性を保証するものではありません。ご購入前に、お客様ご自身のシステムで製品を試験されることをお勧めします。